

社 会

「地理 A」 (必履修科目)	単 位 数	3 単 位
	学科・学年・学級	普通科 第 1 学年 1 ～ 4 組

1 学習の到達目標等

学 習 の 到 達 目 標	1 現代世界を項目別に系統的に学習し、理論的に理解します。 2 現代世界を地域ごとに学習し、それぞれの地域の特徴を理解します。 3 現代世界の諸問題を問題ごとに具体的に学習し、理解を深めます。
使用教科書・副教材等	「新詳地理 A 初訂版」(帝国書院)、「新詳高等地図初訂版」(帝国書院)

1 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備考(学習活動の特記事項、他教科・総合的な学習の時間・特別活動等との関連など)	考 査 範 囲
第 1 学 期	序 地理とは 日本地理と地誌	4	・日本地図を利用し、中学校の復習をします。 ・日本各地の地誌を概観し、中学校の復習をします。	・白地図による作業学習を多用します。 ・時事問題も、複数取り上げます。	第1学期中間考査
	1 球面上の世界 と地域構成 地図の見方 地図の描き方 地図の種類 さまざまな図法 時差の求め方	5	・地図の見方と描き方、略地図を学習します。 ・地球儀を利用し、球面の平面図への転化を理解します。 ・各種の地図と図法を理解します。 ・時差と、その求め方を学びます。		
	2 結びつく現代 世界	6	・国家の結びつきと、国際社会を概観します。 ・交通網の発達と現状、諸課題を理解します。 ・通信網の発達と現状、諸課題を理解します。 ・世界の貿易の発達と現状、諸課題を理解します。		
	国家のつながり 交通網の発達 通信網の発達 世界の貿易	7			
	【課題・提出物等】 授業の中で提出するプリント、授業で書いたレポート、白地図など				
【第1学期の評価方法】 考査の評価の割合を70%、その他のプリント、レポート、白地図などの提出物および活動の内容や、学習活動への参加の姿勢、態度の評価の割合を30%とするのを原則とします。					

第 2 学 期	3	多様さを増す人間行動と現代世界 行動圏の拡大と地域差 消費行動の変化と地域差 さまざまな余暇活動	9	・現代における人間の行動を、消費生活の視点から学習します。 ・身近な情報の、地理情報化も学習します。 ・各種統計により、生活様式の変化を多面的に理解します。	・VTRなどで、具体的な生活場面を学びます。	第2学期中間考査
	4	身近な地域の国際化の進展	10	・世界各地の余暇活動の現状と、今後の課題を学びます。 ・各種統計資料や写真資料を活用し、身近な地域の国際化を、多面的に理解します。		
	修学旅行事前学習	11	・2年次に予定されている修学旅行に向けて、沖縄の地形と気候、歴史、文化をグループで学習、発表します。 ・世界各地の人々の生活を、地形や気候と関連させながら学習します。 ・地形や気候と、産業の関わりも学習します。 ・世界各地の人々の生活を、文化や言語など社会環境の側から理解します。	・総合学習において、学習内容をまとめます。	期末考査	
	5	人間生活を取り巻く環境 各地の生活と地形、気候 生活と社会環境	12			
	【課題・提出物等】 授業の中で提出するプリント、授業で書いたレポート、白地図など					
【第2学期の評価方法】 考査の評価の割合を70%、その他のプリント、レポート、白地図などの提出物および活動の内容や、学習活動への参加の姿勢、態度の評価の割合を30%とするのを原則とします。						

第 3 学 期	6 世界の諸地域の生活・文化 各地域の生活と文化	1	・世界各地の人々の生活を、地域ごとに学習します。 ・世界各地の人々の文化を、地域ごとに学習します。 ・文化の多様性を、慣習や宗教、食文化などさまざまな視点から理解します。 ・人口爆発の過程と背景、そして今後を、各種資料を用いて理解します。 ・さまざまな環境問題の原因と現象、今後の展望を学習します。 ・世界各国の、環境問題への取り組みを学習します。	・VTRなどで、具体的な生活場面を学びます。 ・総合学習において、学習内容をまとめます。	学 年 末 考 査
	7 地球的課題と私たち 世界の人口問題 世界の環境問題				
	【課題・提出物等】 授業の中で提出するプリント、授業で書いたレポート、白地図など				
【第3学期の評価方法】 考査の評価の割合を70%、その他のプリント、レポート、白地図などの提出物および活動の内容や、学習活動への参加の姿勢、態度の評価の割合を30%とするのを原則とします。					

【年間の学習状況の評価方法】 下記（2）に示した3つの観点から評価した第1学期、第2学期、第3学期の成績を総合し、年間の学習成績とします。

確かな学力を身に付ける為のアドバイス	地理的基本事項は、暗記も含めてしっかりと身につけるようにしましょう。その上で、例えば地形図等の与えられた課題を、根気強く学習して下さい。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	地理の勉強にあたっては、作業を伴う学習がとくに重要です。レポートなどの提出物は、しっかり完成させ、遅れずに必ず提出するようにこころがけてください。

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	世界各地の生活・文化・社会・自然などに関心を向けようとしているか、意欲的に課題を解決しようとしているか、しっかりと作業を完成させようと努力しているか、自分なりの判断・考えをもとうとしているか。	・学習活動への参加の仕方や態度 ・レポート ・白地図による作業成果 ・授業の中で使用するプリント
思考・判断	世界各地の事象や課題に対する地理的な考え方・客観的な分析ができているか。ひとつの視点からだけではなく、多様な視点から判断できるか。	・定期考査の論述問題 ・白地図による空間把握 ・授業の中で使用するプリント ・発表の内容や仕方
知識・理解	地理的基本事項がしっかりと身についているか、地理的事象の背景をしっかりと理解しているか、実際に知識を活用できるか。	・レポート ・定期考査

(3) 担当者からのメッセージ

まず、身近な地域に目を向けましょう。自宅を含む現地形図（2万5千分の1か、5万分の1）を購入し、地形や産業の特徴を読み取ってみましょう。 世界は常に変動しています。時事問題に関心を持ち、新聞記事やテレビのニュースを欠かさず見る習慣が大切です。
--